

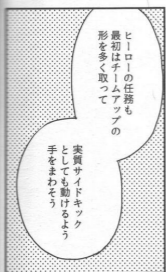


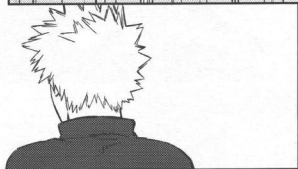
最強 彼氏



僕とかつちゃんは
所謂同居人だ

時は雄英時代に
戻り





かつちゃんこそ
どうするんだよ

君スカウト
沢山来るだろ

うん
僕は行くつもり

てめえは行くんか
オールマイトの
事務所

オールマイイトんどこ
行くつっー返事なら
とっくにしたわ

早ッ

そうか！
来てくれるか！

君が来て
くれるなら
心強いよ

私は全力で
君達をサポート
しよう

…それに今の私が
緑谷少年を
サポートするには
歯がゆい事も
多くなって来てね

君がいる事で
彼の支えにも
なる

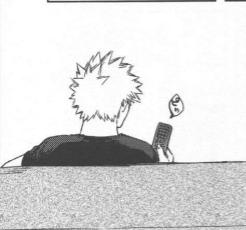
君には重い事を
いう様だがどうか…

緑谷少年を
頼むよ…

晴れて春から
テメエと俺は
腐れ縁の
同僚って訳だ

オールマイイトの
事務所
都内だろ

そうだね…

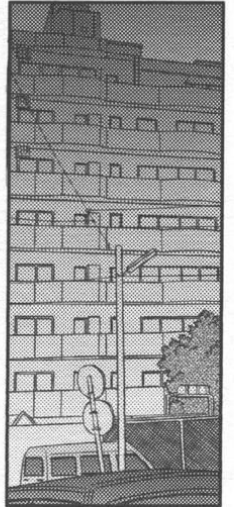






これは
腐れ縁って
いうんだろっか





かっちゃんの
現場は僕の
ところより
ヴィランが
大勢いたのか

確かにこれは
厄介だろうな
…一般市民と
紛れて…

出た！
A・Pショット！

あゝ間に合った
丁度かっちゃんの
特集のときだ！

やっぱり
かっちゃん
すごいなあ

かっこいい
なあ…

…強くて
かっこいい

憧れるよ…





共同生活は
順調
だと思っ









チームアップ先の
打ち上げて
飲み比べても
したのかな



わあ
首まで真っ赤
じゃないか

かつちゃん
お酒強いのに
相当飲まされた
のかな…

でもまだ
9時前だから
一次会で一気に
限界まで飲んだ
ってこと…？



香水の
匂いだ…

ド
ド
ド
ド
ド
ド



そっか

かつちゃん
性格は酷い
やつだけど

女子人気も
高いんだよな

そうだよわ

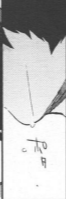


女の人の

だよな…



…あれ？



鬱陶しくて
帰ってきたのかな
…かっちゃん
らしいや



ぼく

なんで
泣いてるん
だろう

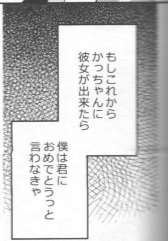


おい
デク！



言えるかな…
ってなんで

そんなことで
迷ってるんだ
ぼくは…



もしこれから
かっちゃんに
彼女が出来たら

僕は君に
おめでとぅと
言わなきゃ

この同居生活は
いつまでも続く
ものじゃないって

思い知らされた
ような気分だった

ええええええええ
ええええええええ

ごっごご
合コン
ですかつ

ぼくそらいつの
いついいた
ことななくてツ

あははは
いいねーその
純情っぷり!

だからその、
僕が行っても
皆さんを上手く
立てることも
盛り上げる事も
出来なく皆さんに
恥をかかせてしま
うのではな

恥?
かかないよ
あははは

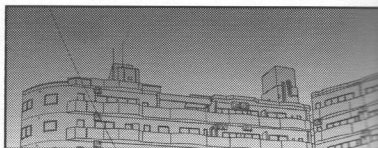
まー
ただの
飲み会みたいな
もんだよ
盛り上げるよ

な?悪い話じゃ
ないだろ?
盛り上げるのは
俺たちがやる
からさ!

は...
んや...

デクのこと
気になるって
子も来るよ

えっ





僕の事気になってる
って子がいたんだって



振られたんか



君の顔が
浮んで

でも
行く前
急に

帰って
きちやった



ほくも

…わかんない



…んだよ

つまり
どーいう事か
言えや



…テメエは

…分からないん
だよ

いつも1人で
ゴチャゴチャ
悩んだ挙句



まともに
1人で解決も
出来ねえ



何に気付いて
無いんだよ



テメエは
気付いてねえ

バカだからな

テ・メ・エ・自・身
の感情だ

知りてえか

テ・メ・エ・自・身で
否定するなよ

な

否定って

に









なんだよ
逃げろって…

かっこつける
なよ…ッ



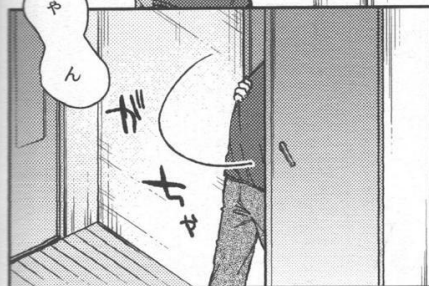
怖気づいてんなら
俺が帰る前に
さっさと逃げろや

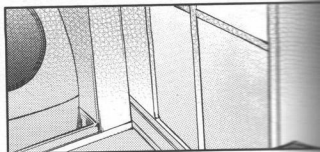


ちゃん…

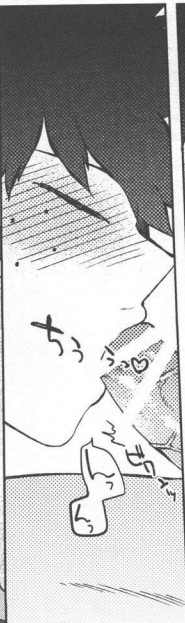
かっ



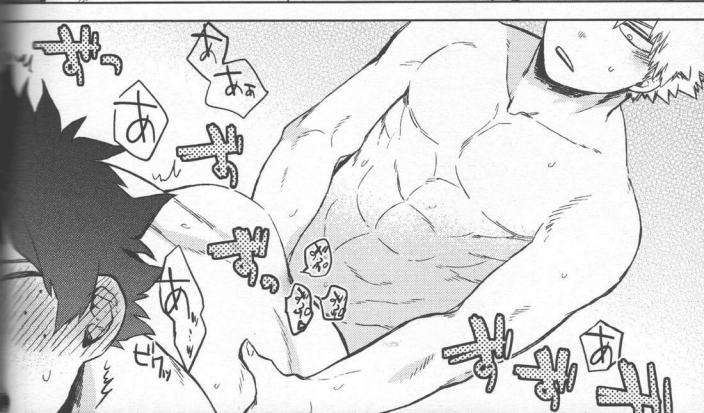
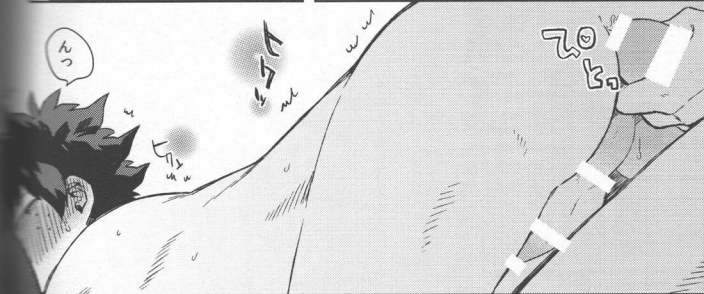
















それからもう
めちやくちやに
夢中だった







朝方日が登り
始めたところで
お互い眠さに負け
終わった

つかの間の
休みだけ取った
あとはもう
訳が分からなく
なる程し続けて



起きたのは
昼過ぎ



かつちゃん…
自覚はしたけど
君に迷惑かからない
ように気を付けるし
万が一にもこんな
ことしないように
するからさ…

その…

は？



…デク

てめえ



…うん
ごめん

ケツ
遅すぎんだよ



…ふざけんな

おい
よく聞け



…ッ
てめえは

自覚も出来なければ
こんだけやつても
察せねえんか

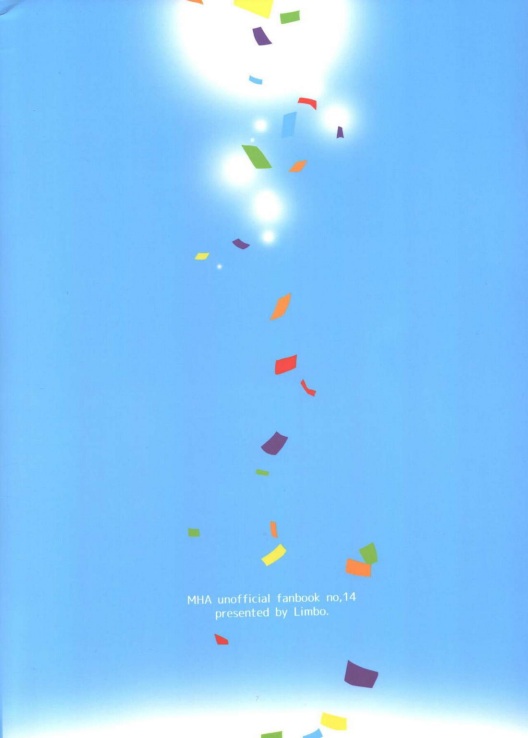


まさか俺が
デクがOFAの
後継者だから
ここまで面倒看たんと
思ったんかよ

え
だって



…えっ？



MHA unofficial fanbook no,14
presented by Limbo.